

ソウル五輪水泳金メダリストの鈴木大地さんら4人が経験談などを語る「スポーツの楽しみ方」する・観る・支えられる」が19日、東御市文化会館サントラスホールで開かれた。日頃のスポーツ指導に役立てるおもと、県体育指導委員協議会が開いた研究協議会の中で企画。鈴木さんは恩師に励まされた思い出などを県内の指導委員ら約600人に披露した。

鈴木さんは小学生時代、指導者から一流選手の泳ぎの映像を見せてもらつた後、「泳ぎのきれいさでは(おまえは)

人を褒めました。鈴木さんは現役時代の恩師について語った鈴木さん(左)と白井久仁子氏(右)が登壇しました。

## 東 御

### 体育指導委員ら研究協議会

## 「子ども励ます言葉 大切」 鈴木大地さん体験語る



左: 鈴木 大地 氏  
右: 白井 久仁子 氏

現役時代の恩師について語った鈴木さん(左)

負けていないよ」とおだてられてやる気になつた、と回想。

「皆さんは可能性を秘めた子どもたちを相手に(指導)している」とし、普段掛ける言葉の大切さを強調した。

聴講した少年野球チームコ

ーチの平林政徳さん(42)は東

御市滋野は「タイミング良

く子どもを励ませるよう、心

掛けたい」と話していた。

鈴木さんの他には、日本体育協会公認スポーツドクターの武藤芳照・東大副学長、県

体育指導委員協議会女性委員長の白井久仁子さん、上小体

育指導委員協議会理事の金子和夫さんが話した。